



啓明小だより

中野区立啓明小学校

校長 中村 明子

〒165-0034 東京都中野区大和町 1-18-1

電話 03-3330-2325

FAX 03-3330-2326

HP <http://nk-keimei-e.la.coccan.jp>

No. 562号 5月号 発行 令和3年4月30日



一人一台学習用 iPad の活用に向けて

副校長 山田 研二

校庭の木々も新緑に包まれ、風薫る季節となりました。新学期が始まり早一か月が経とうとしています。各学級で子供たちが新たな目標を立てはりきって学校生活を送っています。また、6年生が1年生に朝の支度などを優しく教えている光景を見ると、昨年度のこの時期は臨時休校中でしたので、やはり学校生活を普通に送れることの幸せを感じています。

さて、保護者の皆様には保護者会でお知らせした通り、今年度から中野区より学習用 iPad が貸与されます。本校では、今週中にお渡しすることになりました。先日、6年生の授業では、担任よりいち早く iPad が配布され、基本的な操作方法を学んでいました。自分のアカウントやパスワードを丁寧に入力し、新しいページが開くことに喜びを感じながら興味をもって取り組んでいました。来月から子供たちが iPad を学校、家庭でどのように活用していくか、教師間で検討を重ねているところであり、これからの学校の大きな課題であります。

今年1月に中央教育審議会にて『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現～』というタイトルで答申がまとめられました。これからの時代に対応するために、教育の方向性として一人ひとりの子供に合わせた「個別最適な学び」と子供たちが議論し合う「協働的な学び」を、ICTを活用しながら進めていくということが概要です。

昨年度から本格実施となった学習指導要領の総則に基づき、学校では、子供一人ひとりが自分のよさや可能性を引き出すための「主体的・対話的な深い学び」の授業改善を図っています。上記の答申を受け止め、引き続き、子供の自己肯定感が高められるよう、子供がどのような学びをしているかをよく吟味しながら授業改善を図っていく必要があると再認識しております。

これから一人一台学習用 iPad の活用により、例えば「調べたいときに調べられる」「自分のペースで学習できる」「自分の考えが伝えやすくなる」などといった学びのよさが感じられ、自ら探究し、思考し、学び続けていく力がつくようにしていきたいと願っています。

啓明小の子供たちには、失敗を恐れず、新しいことにチャレンジしていこうと呼びかけています。我々啓明小教員も、iPad を活用した新しい学習の取組に試行錯誤しながら、子供たちと一緒に進めていきます。そして、iPad は家庭学習でも活用していくわけですから、ご家庭の協力が必要です。子供自身が情報の取り扱いルール、モラルを身に付け、適切に安全に活用できるように子供たちを見守っていきましょう。来年の今頃にはこんなこともできるようになったと思えるように…一歩一歩前に。

最後に、現在、東京都には緊急事態宣言が発令されています。今後の学校行事もその状況を鑑みながら、実施の有無、延期等を決めていき、その都度お知らせしていきます。コロナ禍の生活行動様式を十分に意識しながら学校教育を進めていきますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。